



薩摩川内市

過疎地域自立促進計画(17~21年度)

清色城跡保存関連など

薩摩川内市は、17年度から21年度までの「過疎地域自立促進計画」をまとめた。

16年10月12日の合併前の旧川内市を除く樋脇、入来、東郷、祁答院の4町、里、上飯、下飯、鹿島の4村は、過疎地域自立促進特別措置法の対象地域(過疎地域)で、合併に伴い同市が過疎地域で推進した各種施策を引き継ぎ、効果的・広域的に施策を展開することになる。計画期間は17年4月1日から22年3月31日まで。

主な事業計画をみると、「産業の振興」の農業基盤整備では、乱橋地区単独農業農村整備事業・

促進」の市道では、大平一周線(改良舗装)160km×5kmなど26市道の整備と橋梁では西ノ原橋架替40km×5km6kmがある。農道では、中之原地区農道改良事業5000km×3.5kmなど26事業(このうち県1事業)がある。

川内原子力3号機環境調査

九州電力

九州電力(株)川内調査所の川内原子力3号機増設検討のための環境調査の12月末現在の進捗状況は、総合進捗率が25.9%、

地質調査は32.7%。気象調査は30.0%だった。環境アセスメントは方法書作成準備中。

地質調査のうち、ボーリング調査は12月末現在、約70本中、43本完了で11本掘進中。総延長約1万1000mのうち掘進長は8677m。立坑及び試掘坑工は完了。

岩石・岩盤試験等は、岩石試験を継続して実施中。16年11月15日から岩盤試験用の試験坑掘削を開始。試験坑掘削後、岩盤試験を開始する。また、敷地外地質調査は陸域調査のうち地表面地質調査を実施中。

わが社の安全管理

朝20分のお茶の時間

橋本建設

建設防犯支部宮之城分会(白川田廣八分会長)の新年防災大会に、は毎回、「わが社の安全管理体制」の体験発表がある。今年、16年度県支部長優良賞(事業場賞)と分会長表彰受賞の橋本建設(薩摩郡宮之城町)の森園清志社長だった。

「皆さんの前で発表するようないことは何もしません。毎朝20分、従業員と一緒に、お茶を飲む。そして雑談が始まる。しばらくすると自然に仕事の話



「安全対策で一番大事なのは現場と人をキョロキョロ見まわすことかな」と監督の馬文雄さんと森園猛さん。

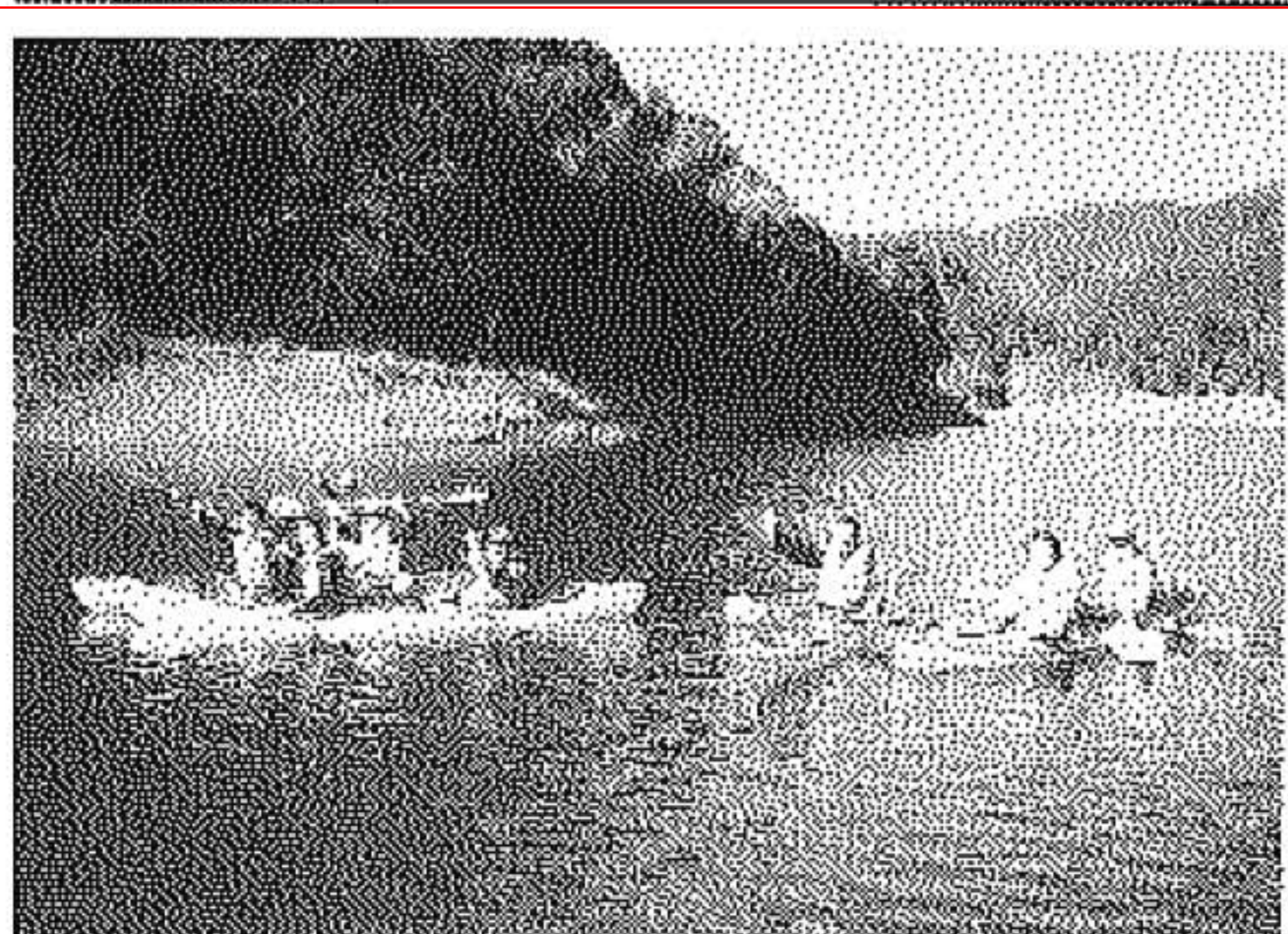
「毎朝、こんな調子です。時には経営者の立場から、お茶なんかのんきに飲んでいないで、早く出ればいいのに、と思うことがありますが。しかし、経営者が焦ってしまったり、駄目なんです。これでもいいんです。」

「もし他社に比べて誇れるものがあるとしたら、皆で一緒に飲むお茶。お茶を飲むゆとりが、時間。そしてお茶を飲みながらの雑談。これがわが社の18年間の安全を支えて来たのだと思います。」

水源地域ビジョン

奥薩摩構想をNPOで

鶴田ダム



「水源地域ビジョン」は、ダムを生かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図り流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を図るため、ダム水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定主体となり、下流のカヌー体験する会員、鶴田町の鶴田ダム大鶴湖で

自治体・住民や関係行政機関に参加を呼び掛けながら策定する水源地域活性化のための行動計画。全国の国直轄ダムや水源開発公団ダムでビジョンが策定され、各地域で活動が展開されている。鶴田ダムは13年度ビジョンを策定、14年8月に大口市、鶴田町、薩摩町と下流の宮之城町の1市3町と住民らでビジョン推進協議会を立ち上げた。同ダム周辺の観光客は年間推定26万人。ダム湖と平江キャンプ場周辺で



薩摩川内市高来校区の「薩摩街道ふれあい歩こう会」が16日あり、雨やひょうの降る中、子供60人を含む147人が元気を出発点で記念撮影する参加者。薩摩川内市の高来公民館で

薩摩街道歩こう会

高来校区の子供ら147人

「う会」が16日あり、雨やひょうの降る中、子供60人を含む147人が元気

アーキ・テック

4ミルベニヤ板使用

組立キットが好評

「アーキ・テック」が開発した4ミルベニヤ板使用のカヌーとカヤックの組み立てキットが好評だ。すでに全国で300艇以上の販売

実績がある。3次元コンピュータで設計した部品を工業用レーザーで高速・精密カット。板材はひょうたん形の凹凸でつなぎ、隔壁材を船体の穴に通してくさびで固定する。短時間で船体の組み立てができる。キット価格は3万円台から。人気は1人乗りのシールカヤック(税込み価格3万1500円)、2人乗りのシールカヤックW(同4万2000円)2人乗りのカヌーcd32(同3万1500円)。

焼却炉販売を本格化

廃プラ用デモ機を設置

太田機工(株)(上山武俊社長、本社・薩摩川内市)はクリーン焼却炉販売事業(株)タイト

27日に設置した廃プラ用焼却炉。薩摩川内市の本社で

は、同社本社(0996・22・6191)が最寄りの営業所まで。

機を設置、県内7拠点の所長らも参加して、のうちMDP400メーカーの小出文司支店長から操作手順等のみ等を完全焼却するMDBシリーズも取り扱う。いずれも14年12月施行の「改正廃掃法」等に適合した構造基準適合型焼却炉。問い合わせは、同社本社(0996・22・6191)が最寄りの営業所まで。

一発原価くん

WindowsXP, 2000版 評価版を無料ダウンロードできます。 http://www.mondai-k.com/ 問題解決ソフト(薩摩川内市) TEL0996-20-3626